

あしゆびサーラ

アイデア工房 Dot & Bit
検証報告書

2024/9/



検証1 足部の洗い残しを比較

あしゆびさーらと一般タオルでの足部を洗った後の洗い残しをSARAYAの手洗いチェッカーを使用して比較検証した。

①蛍光塗料を足趾から足関節まで塗布し手洗いチェッカーで確認し写真撮影。

被験者は3名とも聞き手が右とし検証するのは右足とした。

②あしゆびさーら、一般タオルで30秒間洗い、その後拭き手洗いチェッカーをあて写真撮影。

被験者はA：30代女性・B:40代の女性・C:40代男性、計3名にて検証評価を行った。

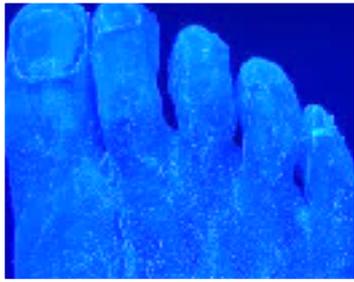


イメージ

検証1 足部の洗い残しを比較

- 足部の洗浄後、手洗いチェッカーで蛍光塗料の落ち具合を

Before
可視化し比較



After 一般タオル



After あしゆびさーら



検証1 足部の洗い残しを比較

■ 個別結果

	被験者A	被験者B	被験者C
洗浄前			
一般タオル で洗浄後			
あしゆびさーら で洗浄後			

検証2 足趾間のATP測定

あしゆびさーらと一般的タオルで洗浄後の足趾間3か所（第2・3足趾間、第3・4足趾間、第4・5足趾間）のATP測定値とは、細胞のエネルギーであるATP（アデノシン三リン酸）の量を測定します。

ATPがあるということは、そこに生き物に由来する何かが存在するということを意味しています。ATPがたくさん残っていることは、洗い残しや微生物増殖リスクがある、医療の現場では感染症汚染のリスク源になる可能性がある、清掃の現場でも清掃・洗浄残りとして汚れがあることを意味します。

被験者は3名とも聞き手が右とし検証するのは右足とした。

②あしゆびさーら、一般タオルで30秒間洗い、その後水分を取り除き拭き第2・3趾間・第3・4趾間・第4・5趾間の3か所を拭き取りしATP測定を行った。

被験者はA：30代女性・B:40代の女性・C:40代男性、計3名にて検証評価を行った。



高感度に
汚れを検出

結果を数値化



検証時の写真

検証2 足趾間のATP測定

- 足部の洗浄後、ATP測定数値を比較

ATP測定値が **44.8%** 減少した

	一般タオル	あしゆびさー ら	差
ATP測定値 (RLU)	9551	5271	44.8%

検証2 足趾間のATP測定

■ 個別結果

足趾間ごとの合計値で表現

	一般品				あしゆびさーら				合計差 (%)
	被験者 A	被験者 B	被験者 C	合計	被験者 A	被験者 B	被験者 C	合計	
第2・3 足趾間	523	373	599	1495.0	244	100	107	451.0	69.8
第3・4 足趾間	180	225	2530	2935.0	20	184	497	701.0	76.1
第4・5 足趾間	49	336	4736	5121.0	30	137	3952	4119.0	19.6
計				9551.0				5271.0	44.8

検証2 足趾間のATP測定

- 個別結果 **被験者A+Bのみ被験者Cを除く**

ATP測定値が **57.6%** 減少した

	一般品			あしゆびさーら			
	被験者A	被験者B	平均	被験者A	被験者B	平均	平均の差
第2・3足趾間	523	373	448.0	244	100	172.0	61.6
第3・4足趾間	180	225	202.5	20	184	102.0	49.6
第4・5足趾間	49	336	192.5	30	137	83.5	56.6
計	752	934	843.0	294	421	357.5	57.6

検証2 足趾間のATP測定

■ 個別結果

	一般タオル				あしゆびさーら				平均の差
	被験者 A	被験者 B	被験者 C	平均	被験者 A	被験者 B	被験者 C	平均	
第2・3足趾 間	523	373	599	498.3	244	100	107	150.3	69.8
第3・4足趾 間	180	225	2530	978.3	20	184	497	233.7	76.1
第4・5足趾 間	49	336	4736	1707.0	30	137	3952	1373. 0	19.6

※単位RLU

最終評価 コメント

今回の検証であしゆびさーらを使用することで汚染度の減少が可視化でき、またATP測定値で44.8%減少した。

足の足趾間を洗うことの大切さ

下北沢病院 菊池守医師 コメント

・ 足趾間は水虫（真菌感染）の発生しやすい場所です。特に足白癬は日本で2000万人が罹患しているといわれる国民病です。特に糖尿病患者の罹患率は50%を超えており、足を清潔に保つことで、感染のリスクを低減することができます。足は身体の中でもっとも遠くに位置するため、なかなか日常的に目も手も届きにくいところになります。それにより清潔が保ちにくく白癬になる方も多いです。あしゆびさーらは手が届きにくい足指の間を簡便かつ確実に洗えるため白癬や足の臭いの予防になるだけでなく、足指の間を開いて刺激したり足首を曲げ伸ばししたりすることで、血流の改善やストレッチ効果も期待できます。

下北沢病院看護部 池上吾郎 コメント

・ 足趾を刺激することで血流が改善されることで冷え性やむくみの軽減が期待できます。足を清潔に保つことで全身への健康に寄与することが期待できるため、しっかりと毎日清潔に保つことが大切です。

歩行分析室 理学療法士 田中 コメント

・ 本商品は、洗浄効果以外にも、片方のとっての部分で踏む形で、各指（趾）をあしゆびさーらを引っ張ることで、下腿三頭筋、足底腱膜などのストレッチを伸ばす効果があるものと思われました。



引用：足のトリセツ

下腿三頭筋の役割は足先を伸ばすこと。つまり、縮むことで、足先を伸ばせる。逆に、縮かの筋肉が縮んで、下腿三頭筋が伸びるときには足先を手前に引ける。このとき、下腿三頭筋が伸びても、アキレス腱が短いと、足先を手前に引きにくくなる。

最終評価 コメント

今回の検証であしゆびさーらを使用することで汚染度の減少が可視化でき、またATP測定値で44.8%減少した。

足の足趾間を洗うことの大切さ

下北沢病院 菊池守医師 コメント

・ 足趾間は水虫（真菌感染）の発生しやすい場所です。特に足白癬は日本で2000万人が罹患しているといわれる国民病です。特に糖尿病患者の罹患率は50%を超えており、足を清潔に保つことで、感染のリスクを低減することができます。足は身体の中でもっとも遠くに位置するため、なかなか日常的に目も手も届きにくいところになります。それにより清潔が保ちにくく白癬になる方も多いです。あしゆびさーらは手が届きにくい足指の間を簡便かつ確実に洗えるため白癬や足の臭いの予防になるだけでなく、足指の間を開いて刺激したり足首を曲げ伸ばししたりすることで、血流の改善やストレッチ効果も期待できます。

下北沢病院看護部 池上吾郎 コメント

・ 足趾を刺激することで血流が改善されることで冷え性やむくみの軽減が期待できます。足を清潔に保つことで全身への健康に寄与することが期待できるため、しっかりと毎日清潔に保つことが大切です。

歩行分析室 理学療法士 田中 コメント

・ 本商品は、洗浄効果以外にも、片方のとっての部分で踏む形で、各指（趾）をあしゆびさーらを引っ張ることで、下腿三頭筋、足底腱膜などのストレッチングを伸ばす効果があるものと思われました。